

学校だより 第2号

松本市立高綱中学校



# たかつな

発行責任者 濱中 浩

令和7年5月22日

## ～4月参観日 校長講話より～

本日はお忙しい中、学校参観日にご参加してくださりありがとうございます。  
いよいよ令和7年度の高綱中学校が始まりました。



6名の新しい先生方を迎える、学校も新たなメンバーでのスタートとなりました。学校全体は大変落ち着いたスタートが切れているのではないかと思っています。

1年生も初めての中学校生活を頑張っています。慣れないことも多いのでそろそろ疲れてくる頃なのかなとも心配しています。2年生は今年度先輩として1年生の面倒をよく見ててくれています。皆さんお家では子どもたちが学校での生活を話してくれているでしょうか。もし、変わった様子や困っていることがあれば学校までご連絡ください。

先日、3年生と一緒に京都・奈良へ修学旅行に行ってまいりました。まだ桜が残っていて美しい京都を見てきましたが、オーバーツーリズムでどこも外国人でいっぱいでした。3年生は友人を気遣いながら行動する姿が見られ大変成長したなあと感心しました。これから生徒会での活躍も楽しみです。

話は変わりますが、皆さんにお知らせしたとおり昨年度末を持って高綱中学校 PTA は解散をしました。大変残念なことですが、松本市内のいくつかの学校でも同じように PTA が解散する学校が出てきました。これも時代の流れなのかもしれません。保護者の皆さんには参観日や学校ボランティア等において本校の教育活動に参加をし、ご協力いただければと考えております。どうぞよろしくお願ひいたします。

また、コミュニティスクールや学年の会計監査等では保護者の方のご協力をいただきため、参加者・協力者を公募します。そちらもご協力いただければ幸いです。

昨年度から校舎の改築も本格的に始まりました。今年は職員室や理科室などがある管理教室棟の工事になります。子どもたちも仮設校舎の生活に慣れてきましたが、10月には2週間にわたり計画休をとり、新しい教室に引越しとなります。大きなものは引っ越し業者にお願いしますが、保護者の方々には先ほど申し上げたようにボランティアで引っ越しのお手伝いでお力をお借りするかもしれません。その時はよろしくお願ひいたします。

最後に、昨年度もお話しましたが、この高綱中学校は地域に根付いた学校です。本校の強みは保護者・職員・児童生徒・地域とのつながりの強さだと思います。

また、教育は、教育てることです。保護者の皆様と私たち教師が、車の両輪になって、協力することにより、心身ともに健やかな子を育てていくことができると思います。皆さまのお力を借りてまた今年1年高綱中学校をよりよい学校にしていくようお願いできたらと思っています。今年度もよろしくお願ひいたします。



## ～学校の様子から～

### ○校舎改築

昨年度より教室棟の改築が進められています。ここまで、順調に工事が行われ、今年度の10月には新しい教室棟での生活が始まる予定です。その後、Ⅱ期工事として管理棟及び特別教室棟の改築が始まります。

引き続き、工事の進捗状況について、隨時お知らせしていきます。



### ○部活動発足

4月7日、2・3年生の部活動発足会が行われ、今年度の部活動がスタートしました。1年生も見学及び体験入部を経て、正式入部となりました。それぞれの目標に向かって、真剣な取り組みに期待しています。



### ○わかつたかタイム

体験活動や異学年交流等の充実を図り、互いの思いやりや自己表現の力を養うことを目的に、昨年度から始まった「わかつたかタイム」のオリエンテーションがありました。月に数回、月曜日に様々な活動が行われる予定です。どのような学びが見られるのか楽しみです。



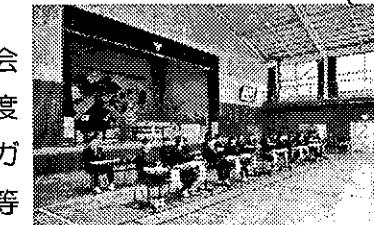
### ○3年修学旅行

4月10日から3日間、桜の見頃の時期に京都奈良の古都を巡りました。事前に計画した見学場所へクラスまたは班毎に分かれて、たくさんの歴史的建造物や庭園に触れ、充実した時間を過ごすことができたようです。



### ○生徒総会

第1回生徒総会が行われ、今年度の生徒会スローガン及び活動計画等について、審議されました。また、よりよい学校を目指して、全校による意見交換の時間があり、学年に関わらず活発に意見が交わされました。



### ○鑑賞音楽会

「PAN NOTE MAGIC」によるステージでした。TV等でも有名なスティールパンバンドが奏でる素敵で陽気なメロディーにのり、会場全体が一体となって盛り上がりいました。

